

授業科目	教育実習事前事後指導（2023年度入学生）					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	3~4	開講時期	3期
担当教員	江藤 真美子、木村 政伸						
授業概要	教員になることを目指し、実習前は実習準備を充実させ、実習に臨む前の心構えを持つることを目指し、実習後は実習での課題解決を図ることができる機会となることを意図している。実習前は、実習に向けて教員としての倫理観や人権感覚を育み、学校経営・運営および学校教育活動を理解し、実習校で授業実践できる準備を整える。実習後は、実習の振り返り、発表会でのプレゼンテーション、課題解決に向け行動していくとともに、教員としての資質向上を図ることを目指す。						

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 実習に臨む上で必要な知識及び技術を習得できる。 2. 実習する上で、留意事項を理解し、必要な準備を整えることができる。 3. 実習を通しての学びや課題について学生相互間で意見交換し、振り返ることができる。 4. 実習を通しての学びや課題について発表することができる。
理想的レベル	「学生が達成すべき行動目標」の標準的レベルに加え、自己の目指す教師像に向かって、課題解決に向けて具現化できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0%	
小テスト	15%	
レポート	10%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	65%	
レポート外の提出物	10%	
その他	0%	

カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU34116J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

学習課題（予習・復習）

実習に向けて準備する	1回の目安時間（時間）
------------	-------------

授業計画

第1回	テーマ：実習に臨むための準備（江藤真美子、木村政伸） 教職課程における実習の目標を理解し、明確な目標を立てる。
第2回	テーマ：人権教育（外部講師、江藤真美子、木村政伸） 学校における人権教育について学ぶ。
第3回	テーマ：実習に臨むための準備（江藤真美子、木村政伸） 実習の概要を理解し、具体的な目標を立てる。
第4回	テーマ：実習に向けて（外部講師、江藤真美子、木村政伸） 現職教諭から実習について学ぶ。

第 5 回	テーマ：学習指導要領と指導案（江藤真美子、木村政伸） 作成した指導案について発表し、ディスカッションする。
第 6 回	テーマ：指導案と教材（江藤真美子、木村政伸） 作成した指導案の教材について発表し、ディスカッションする。
第 7 回	テーマ：指導計画の作成－指導計画（1）（江藤真美子、木村政伸） 指導計画を作成し、一部を展開する。
第 8 回	テーマ：指導計画の作成－教材（2）（江藤真美子、木村政伸） 教材を作成し、授業の一部を展開する。
第 9 回	テーマ：指導計画の作成－教材および板書計画（3）（江藤真美子、木村政伸） 教材および板書計画を作成し、授業の一部を展開する。
第 10 回	テーマ：模擬授業（1）（江藤真美子、木村政伸） 模擬授業を展開し、学生及び教師とディスカッションする。
第 11 回	テーマ：模擬授業（2）（江藤真美子、木村政伸） 修正した模擬授業を実際に展開し、学生及び教師とディスカッションするため、第 11 回から第 13 回は、連続して行う。
第 12 回	テーマ：模擬授業（3）（江藤真美子、木村政伸） 修正した模擬授業を展開し、学生及び教師とディスカッションする。
第 13 回	テーマ：模擬授業（4）（江藤真美子、木村政伸） 修正した模擬授業を展開し、学生及び教師とディスカッションする。
第 14 回	テーマ：実習後の振り返り（江藤真美子、木村政伸） 実習を通しての課題とその解決に向けてディスカッションする。
第 15 回	テーマ：実習発表会（江藤真美子、木村政伸） 実習成果について発表する。
テキスト	高等学校学習指導要領（看護）およびこれまでに履修してきたテキストや資料等を参考にします。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省のデータベースや国立教育政策研究所のデータベースを積極的に活用してください。 また、図書館の指定図書や関連図書や雑誌を積極的に活用してください。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは、結果をフィードバックします。レポート、発表、模擬授業について、コメントします。
学生へのメッセージ・コメント	今までに履修してきた教職課程及び看護課程における知識や技術を必要とします。 実習校との事前打ち合わせを充実させ、積極的・主体的に実習前の授業に臨んでください。また、効果的に ICT を活用し、教科指導に取り組んでください。